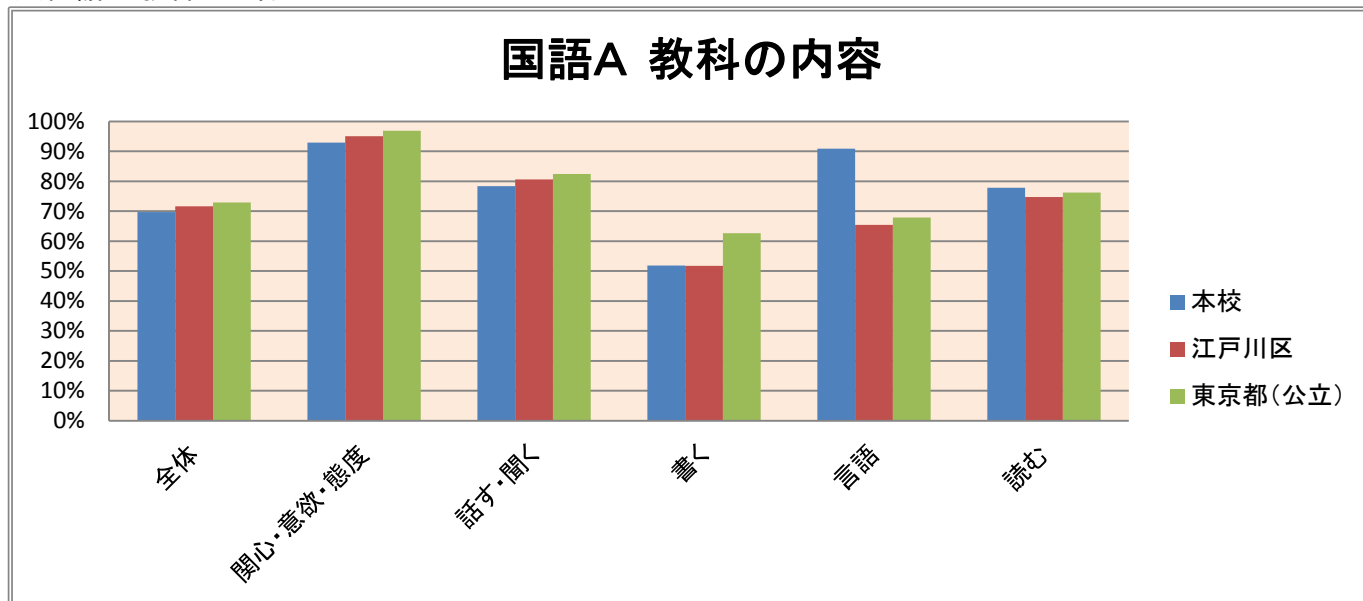


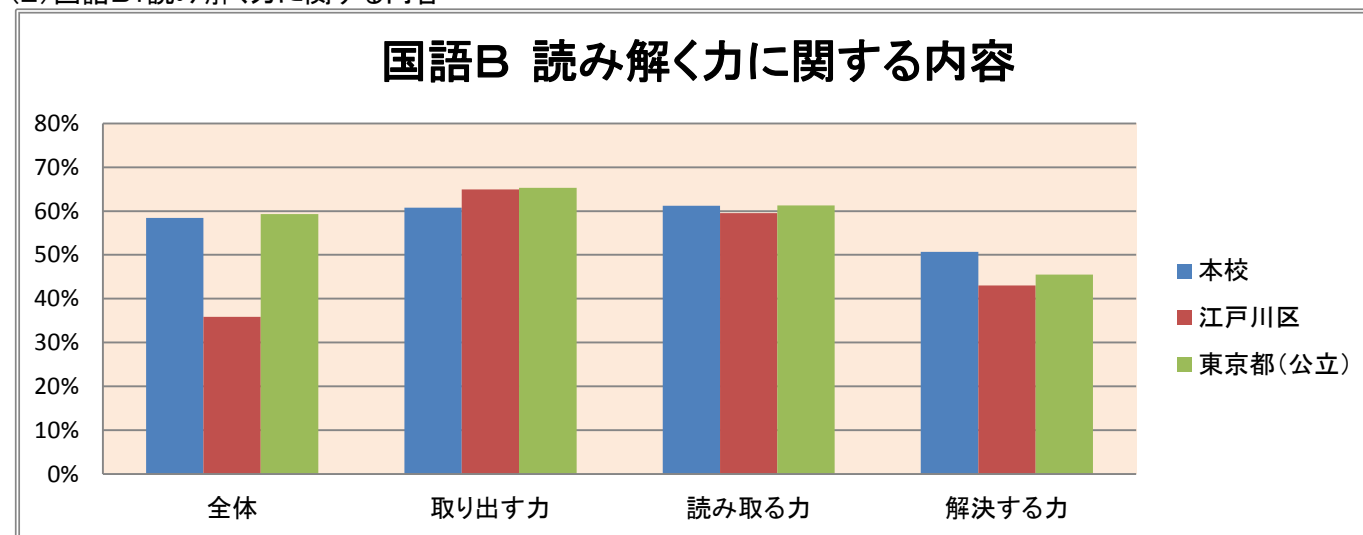
1. 分類ごとの平均正答率

(1)国語A:教科の内容



本校の正答率は東京都、江戸川区と比較すると低い結果となりました。特に技能（書く）の問題に関しては東京都と比較すると低いです。しかし、言語については東京都の平均よりも20%弱高い結果になり、言語（漢字等）についての学習意欲が高いことが分かります。

(2)国語B:読み解く力に関する内容



全体的に見ると、概ね東京都の平均点に近い結果になりました。しかし、解決する力については、東京都の平均点に比べ5%高いものの、全体的に見ると低いという結果が出ています。

2. 今後の生活に活かすポイント（正答率が低かった問題）

「書く」力を伸ばすために、授業の中で自分の意見を根拠を交えて書けるように指導していきます。また、書く内容を整理するために構成メモ等で箇条書きにする習慣を身に付けさせていきます。

また、国語Bの「解決する力」が極端に低い結果になりました。この原因として、教科書に掲載されていない文章に慣れていないことが挙げられます。「解決する力」を伸ばしていくために、説明的文章を学習するときは、問題提起に対する答えを出すために筆者はどのような手法で論じるかを推測させながら、内容整理をする学習活動を取り入れていきます。さらに、教科書に掲載されていない文章にも慣れさせるため、単元のまとめとして初見の文章読解にも取り組ませていきます。

